資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

令和４年７月11日

国立大学法人室蘭工業大学

事務局長　大川　鉄也

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　01

○第４号

1　調達内容

⑴　品目分類番号　14

⑵　導入計画物品及び数量　全学情報基盤システム　一式

⑶　調達方法　購入等

⑷　導入予定時期　令和５年度８月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

A　本システムは情報基盤・教育システム（以下、「基盤」）およびキャンパス情報ネットワークシステム（以下、「ネットワーク」）からなり、学内の情報基盤および教育の支援を行うために、十分な機能および処理性能を有すること。

B　「基盤」は利用者認証、メール、ホームページ、教育支援システムなどの基盤的サービスを提供するための機能及び性能を有すること。

C　「ネットワーク」は学内すべてのネットワーク機器およびそれらとインターネットとの通信を行う機能および十分な性能を有すること。また、ネットワーク機器の管理機能を有すること。さらにＢＹＯＤに対応し、構成員の持ち込むネットワーク機器のセキュリティ対策機能を有すること。

D　「教育支援システム」は教室での対面授業のほか、授業の録画や遠隔授業の配信に対応した機能および性能を有すること。また、複数教室を使用した合併授業を行うための「教室間連携機能」を有すること。

E　本システムは本学の学生および教職員等の約4,500名が利用できる性能を有すること。

F　本システムはクラウドなどの外部サービスを活用し、十分な可用性および機密性への配慮が図られていること。

G　本システムは、運用管理、運用監視、アクセス制御、バックアップ、ログの保全などの機能を有し、また、運用が容易に行える配慮が十分に図られていること。

H　本システムは24時間運用を前提とし、運用管理の省力化、ハードウェアの省エネルギー化が十分に図られていること。

I　システムの障害を未然に防止するための十分な保守体制及び障害発生時の迅速なサポート体制が提供されること。

2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　令和４年８月12日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提供先　〒050―8585 室蘭市水元町27番１号　室蘭工業大学　経理課　調達係長　渡邉　慎二　電話0143―46―5054

3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　令和４年７月11日から令和４年８月12日まで。

⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。

4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

⑴　開催日時　令和４年７月19日14時00分

⑵　開催場所　国立大学法人室蘭工業大学本部棟会議室

5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

6　Summary

⑴　Classification of the products to be procured : 14

⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : Campus Information Infrastructure System 1 Set

⑶　Type of the procurement : Purchase

⑷　Basic requirements of the procurement :

A　The System consists of an information infrastructure and education system (hereinafter referred to as the “Infrastructure”) and a Campus Information Network System (hereinafter referred to as the “Network”), and has sufficient functions and processing performance to support the information infrastructure and education for the University.

B　“Infrastructure” must have the functions and performance to provide basic services such as user authentication, e-mail, website, and educational support system.

C　“Network” must have the functions and sufficient performance to communicate with all network devices on campus and with the Internet. It must also have management functions of network devices. In addition, it must support BYOD and must have a security function of the network devices brought in by the members.

D　“Educational Support System” must have functions and performance that support face-to-face classes in the classroom, as well as recording and distribution of remote lessons. In addition, it must have a function of inter-classroom collaboration for conducting merged lessons using multiple classrooms.

E　This system must have sufficient performance to support approximately 4,500 students, faculty and staff members of the University.

F　This system utilizes external services such as cloud systems and must considers sufficient availability and confidentiality.

G　This system has functions such as operation management, operation monitoring, access control, backup, log maintenance, etc., and must provide sufficient consideration for easy operation.

H　This system is operated throughout the day. Therefore, the system must have good capacity for smooth and effective operation and management of the system, good energy-saving capabilities and certain security countermeasure.

I　Sufficient, rapid and constant support system for any troubles should be provided.

⑸　Time limit for the submission of the requested material : 17 : 00　12 August, 2022

⑹　Contact point for the notice : Shinji Watanabe, Accounting Division, Muroran Institute of Technology, 27―1 Mizumoto-cho Muroran-shi 050―8585 Japan, TEL 0143―46―5054

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

令和４年７月11日

国立大学法人金沢大学長　和田　隆志

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　17

○第１号

1　調達内容

⑴　品目分類番号　14

⑵　導入計画物品及び数量　事務用情報システム　一式

⑶　調達方法　借入

⑷　導入予定時期　令和５年12月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

本システムは、本学における各種の事務業務を行う情報処理基盤であり、業務を円滑にかつ効率的に行う環境を提供するため、基幹サーバシステム、ＲＤＳＨクラスタシステム、ネットワークシステム、アカウント管理システム、メールシステム、クライアント端末、バックアップストレージシステム及びセキュリティシステムから構成され、以下の要件を満たすこと。

A　基幹サーバシステムは、ファイルサーバ、ＡＤサーバ、業務システム等、事務システムの管理運用に必要な機能を有するサーバーノード、ストレージ装置等からなる仮想サーバ基盤であること。また、既存のデータを全て継承すること。

B　ＲＤＳＨクラスタシステムは、800ユーザが同時に利用するリモートデスクトップセッションホストを有し、既存の各種ソフトウェアが動作すること。

C　ネットワークシステムは、本システム内のネットワークを構成する機器で、基幹サーバシステム、クライアント端末等を収容し、トラフィックを中継すること。

D　アカウント管理システムは、ＩＤとパスワードを一元管理し、ＡＤサーバ及びMicrosoft 365サービスとアカウント情報を連携すること。